



# 地域貢献に関する覚書



平成29年4月13日

## 地 域 貢 献 に 関 す る 覚 書

鹿児島市長 森 博幸（以下「甲」という。）と大和情報サービス株式会社 代表取締役 藤田 勝幸（以下「乙」という。）は、乙が鹿児島市内に大規模小売店舗（アクロスプラザ与次郎）を立地するにあたり、乙が取り組む具体的な地域貢献策について、以下のとおり覚書を交換する。

### （目的）

第1条 この覚書は、平成29年4月6日に甲、乙間で締結した「地域貢献協定」に基づき、乙が取り組む地域貢献策の具体的な内容を明示することを目的とする。

### （取り組み内容等）

第2条 乙が取り組む地域貢献策の具体的な内容等は別表のとおりとする。

### （実績報告書の提出等）

第3条 乙は、別表に掲げた地域貢献策について、甲の求めるところにより、実績報告書を提出するものとする。

### （協議）

第4条 この覚書の履行にあたり疑義を生じた事項又はこの覚書に定めのない事項については、法令及び社会の慣行に従い、甲と乙で誠意をもって協議して定めるものとする。

以上、本覚書交換の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印して各1通を保有するものとする。

平成29年4月13日

甲 鹿児島市山下町11番1号  
鹿児島市長 森 博幸



乙 東京都千代田区飯田橋二丁目18番2号  
大和情報サービス株式会社  
代表取締役社長 藤田 勝幸



(別 表)

協定項目	細　　目	具体的な取り組み内容・既に実施済みの取り組みなど	実施時期（頻度）等
1 まちづくりへの協力	(1) 本市が進める各種まちづくりの取り組みへの協力	①甲乙間の協議の上、甲が進めるまちづくりへの協力を積極的に行う。 ②全館清掃日を設け、店舗周辺を含めた清掃作業を各テナントとともに実施する。	①随時 ②毎月1回
	(2) 地域における街並みづくりなど景観形成に関する協力	①周辺の景観に合わせた施設景観の維持に積極的に取り組む。 ②敷地内に緑地帯を設け、その維持に努める。	①随時 ②随時
	(3) 市政情報等の提供への協力	①店内掲示板や館内放送等により、市政情報や甲が主催するイベント情報等の案内を積極的に行う。	①随時
2 地域との連携	(1) 町内会等が主催する祭りなどの各種活動への参加及び協力	①周辺町内会等から要望があれば、積極的に協力を行う。	①祭りなどの開催時
	(2) 地域商店街が主催する各種イベント等への参加及び協力	①周辺商店街から要望があれば、積極的に協力を行う。	①イベント等開催時
	(3) 市内及び県内商業者のテナント出店の推進	①可能な限り県内業者の出店を図る。	①テナント交替時
	(4) 地域福祉活動への参加及び協力	①地域各団体との協議により、可能な限り積極的に参加及び協力する。	①随時
3 販地売元促進品への協力	(1) 地産地消の取り組みへの協力	①テナントとの協議のうえ、可能な限り協力する。	①随時
	(2) 地元産品コーナーの設置など、地元産品の積極的なPR活動及び販売促進	①農産物生産者・JAからイベントコーナー等における農産物のPRや産直販売等の要望があった場合、積極的に協力する。	①要望時
4 地域雇用の確保	(1) 地元からの優先的な雇用	①テナントに対し、地元からの積極的な採用を促す。 ②テナントの求人案内を管内指定場所に掲示する。	①随時 ②随時
	(2) 正社員採用など安定雇用の促進	①テナントに対し、パート等の社会保険加入を促す。	①随時
	(3) 若者、障害者及び高齢者の積極的な雇用	①テナントに対し、障害者の雇用の促進等に関する法律を遵守し配慮するように促す。	①随時

協定項目	細　　目	具体的な取り組み内容・既に実施済みの取り組みなど	実施時期（頻度）等
5 防犯・防災対策	(1) 深夜営業時や閉店後の防犯及び青少年の非行防止対策	①施設員による定期巡回を実施。 ②機械警備による警備の実施。 ③防犯カメラの設置。 ④深夜における屋上駐車場の閉鎖。	①～④開店以降毎営業日
	(2) 店舗及び店舗周辺において犯罪等が発生した際の被害者等の安全確保のための適切な対応	①店舗・防災センター・警備会社・所轄警察署との連携体制の構築。	①開店以降毎営業日
	(3) AED（自動体外式除細動器）の設置	①AED設置 ②防災訓練の中で使用方法の訓練を実施。	①常設 ②防災訓練時
	(4) 災害等緊急時の物資や避難場所の提供	①要請があれば関係機関と協議を行う。	①要請があり次第検討
	(5) 災害等緊急時のボランティア活動への積極的な協力	①災害時現地対策本部との協議により積極的に協力体制をとる。	①適宜実施
	(6) 消防啓発活動に対する事業所としての協力	①テナント店長会において啓発活動を実施する。 ②防災訓練を実施する。	①店長会開催時 ②年2回実施
6 デュニバーンの導入	(1) 店舗や広告等へのユニバーサルデザインの導入	①ユニバーサルデザイントイレの設置 (サイン、手摺等)	①常設
	(2) 地域商店街へのユニバーサルデザインの普及への協力	①店舗見学等の申し出に協力する。	①随時
7 環境や省エネルギー対策の推進	(1) 簡易包装及びマイバッグ運動の実施	①テナントに対し、簡易包装及びマイバッグ運動を促す。	①随時
	(2) ごみ減量及びリサイクル推進に向けた積極的な取り組み	①資源ごみ回収ステーションの設置。 ②ごみの分別化の徹底。	①常設 ②常時
	(3) 店舗周辺地域における清掃美化活動への積極的な取り組み	①全テナントによる定期的な清掃活動の実施。	①毎月1回
	(4) 過剰な照明使用の削減や適切な空調温度の設定	①照度センサーによる照明の制御。 ②トイレ・非常階段等の人感センサー式照明の採用。	①・②常時
	(5) 省エネルギー・新エネルギー設備の導入	①新規自動販売機設置時にヒートポンプ式を導入。 ②外部照明、サイン、看板等にタイマー消灯設備を導入。	①随時 ②常設

協定項目	細　　目	具体的な取り組み内容・既に実施済みの取り組みなど	実施時期（頻度）等
8 交　通　対　策	(1) 来店者や歩行者への安全対策	①繁忙期に交通誘導員を配置。 ②夜間における照度の確保。	①適宜 ②常時
	(2) 店舗周辺道路の渋滞緩和に対する対策	①核テナントの開業日を分けることで、来場者のピークを分散させる。 ②繁忙期には交通誘導員を配置し、駐車場出入りをスムーズに誘導する。	①開業時 ②適宜
	(3) 来店者及び従業員の公共交通機関の利用促進	①テナント従業員に対し、公共交通機関の利用促進をする。	①随時
9 店舗閉鎖時の適切な対応	(1) 早期の発表と新たに営業する後継店舗の確保	店舗閉鎖・核テナントの撤退は考えていない。地域貢献を果たしながら地域の皆様に未永く愛されるような店舗運営を心掛ける。万一閉鎖を余儀なくされた場合には、左欄の(1)～(4)の各項目について適切に処理するものとする。	
	(2) 従業員の新たな働き口の確保		
	(3) 建物の管理など閉鎖後の環境悪化の防止		
	(4) 閉鎖後の店舗の防犯及び安全対策		